



CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs



押してね😊

2024.08.01 第52号 モンゴルの民族衣装



こんにちは、国際交流員のノミンです。今回はモンゴルの民族衣装「デール」を紹介します。デールとは綿や絹で作った立襟の衣装で、右上に合わせがあり、袖や着丈が長い上着です。夏は薄い布の裏地のデール、冬は羊の毛皮の裏地のデールを着ることで、寒暖の調整をします。

男性は通常、無地のデールを着用し、女性は模様のある鮮やかな色の綿や絹を使ったデールを着用します。デールをオレンジ色の帯で巻くことが一般的です。男性は帯の幅を太く巻きます。デールにはポケットがないため、帯で結んだ上の懐に大切な物をしまいます。普段は家でデールの着丈が短いシャツのようなもの着ます。



モンゴル人の男性にとって帽子は身だしなみの一部であり、出かける際には欠かせません。来客と挨拶を交わす際には、家の中でもきちんと帽子をかぶって相手に敬意を表します。モンゴル民族は帽子と帯に運と勇気が宿っていると信じているので、大切に扱われ、床においたり、上下逆さまに置いたりすることはしません。伝統的な帽子は頭頂部が玉ねぎのようになっていきます。



CIRのつぶやき

国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る



Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね😊

2024.08.01 第52号 モンゴルの民族衣装



古くからモンゴルの女性たちは頭や髪に、金・銀で作られた様々な形や模様のサンゴや真珠、トルコ石などを盛り込んだ装飾品を飾りとして付けていました。現代はシンプルになり、かわいらしさを象徴するようなファッションアクセサリーの1つになっています。



足元は牛の皮で作られた模様入りで、つま先が上向きの長いブーツを履きます。モンゴル民族の靴の内側には夏は薄い生地、冬は羊の毛で作った裏地をつけます。デールも靴も馬に乗りやすいような作りになっています。

ハルハ族



ドウルブド族



ロシア連邦
モンゴル系の
ブリヤート族



中国内モンゴル
ウゼムチン族



各部族の民族衣装は、形は基本的に同じですが、部族によって模様などのデザインが違います。左側はモンゴル国最大部族ハルハ族の民族衣装ですが、映画「スターウォーズ」のアミダラ女王の髪型の参考になったと言われています。内モンゴルのウゼムチン族の女性は色鮮やかな飾りを身に付けます。

各写真を www.news.mn , gogo.mn などより引用しました。